

「地域創生コラボレーションプロジェクト」

～ひょうご地域創生フェス 2026「カケル DAY」出展者募集～

募 集 要 項

募集期間 令和8年3月2日(月)～4月30日(木) 1次募集

令和8年5月18日(月)～6月30日(火) 2次募集

※応募状況により早期に募集を締め切る可能性があります。



兵庫県企画部地域創生課

目次

1. 趣旨・目的	2
2. 開催概要	2
3. 出展対象者	2
4. 募集する出展内容	3
5. 募集枠および募集团体数	3
6. 出展料	4
7. 応募方法	4
8. 応募期間	4
9. 応募後の流れ	4
10. その他	4
11. 問合せ先	5
12. 参考（2025年の実績）	5

1. 趣旨・目的

兵庫県では、地域創生に向けた取組を推進するため、「兵庫県地域創生戦略」を策定し、少子高齢化の進展や本格的な人口減少の中にあっても、活力ある地域社会の実現を目指しています。

「兵庫県地域創生戦略」は、「地域創生」を実現する具体的な対策プログラムとして、5年を一区切りとして策定しており、令和7年4月からは「第三期兵庫県地域創生戦略(2025~2029)」が始動しました。

第一期戦略から10年にわたる取組の中で、県内各地で地域を活性化する新たな取組が生まれ、地域創生の芽が着実に育っています。今後は、こうした好事例をロールモデルとして県内全域に拡げていくことが求められています。そこで、第三期戦略では、地域や人をつなぎ、新たな価値を創出する「五国のご縁(五縁)プロジェクト」に重点的に取り組んでいます。

今回開催するひょうご地域創生フェス2026「カケルDAY」は、この「五国のご縁(五縁)プロジェクト」の核となる取組である「地域創生コラボレーションプロジェクト」の一環として開催するもので、今年で2回目を迎えます。県内で地域活性化に取り組む皆さまの交流やマッチングを通じて、新たな事業創出につなげることを目的としています。本イベントをきっかけとして「地域をよくしたい」という思いを持つ多様な主体の方々がつながり、新たな連携や価値が生まれることを期待しています。

2. 開催概要

- ・ イベント名：ひょうご地域創生フェス2026「カケルDAY」
- ・ 主催者：兵庫県企画部地域創生課
- ・ 開催日：令和8年9月3日(木) 10:00~17:00(予定)
※搬入・設営：9月2日(水)、搬出：9月3日(木) イベント終了後
- ・ 場 所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 KIITO
(神戸市中央区小野浜町1-4)
- ・ 来場者数：1,000人程度(2025年の実績並)

3. 出展対象者

- (1) 兵庫県内に在住・活動拠点を有し、地域活性化に向けた活動に既に取り組んでいる、もしくは取り組む意欲を有すること(個人、団体、企業など形態は問いません)。

- (2) 宗教団体や政治活動を主たる活動の目的としないこと。
- (3) 法令等もしくは公序良俗に反していない、あるいは反するおそれがないこと。
- (4) 反社会的勢力またはそれに関わる者との関与がないこと。

4. 募集する出展内容

第三期地域創生戦略の推進および地域課題の解決につながる、兵庫県を対象エリアとする取組についてのブース出展を募集します。具体的には以下の「8つの方向性」のいずれかに資する取組であることを求めます。

<第三期兵庫県地域創生戦略(2025~2029)の「8つの方向性」>

1. 多様な学びや働き方が叶う社会を創る
2. 居場所と役割を創る
3. 寛容性を広げる
4. ひとの動きを生み出す
5. 地域の固有性を磨く
6. 経済活力を創出する
7. 人・自然・文化を次代につなぐ
8. 安心して暮らし続けられる地域を創る

※第三期地域創生戦略の詳細については、以下をご参照ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/2025chiikisousei/sennryaku.html>

5. 募集枠および募集团体数

以下の3つの募集枠から希望するものを選択してください。

なお、学生ブースは、兵庫県内の市町に在住または通学する高校生や大学生等が対象となります。

- (1) 一般ブース（県による「伴走支援」なし）[30団体程度]
- (2) 一般ブース（県による「伴走支援」あり）[20団体程度]
- (3) 学生ブース（県による「伴走支援」なし）[10団体程度]

【「伴走支援」について】

地域活性化の事業アイデアはあるものの、活動経験の少ない方に対して、県が集合型研修および個別メンタリング等のプログラムを提供するもの。地域創生フェス2026でのアイデア発表に向け、令和8年5月～8月にオンラインおよび対面で開催される各種研修への参加が必須。

6. 出展料

無料

7. 応募方法

以下のフォームからご応募ください。

<https://forms.office.com/r/FerWr80uRB>

8. 応募期間

- ・ 1次募集：令和8年3月2日(月)～4月30日(木)
- ・ 2次募集：令和8年5月18日(月)～6月30日(火)

※県による「伴走支援」を希望する場合は4月30日(木)までに応募ください。

※応募状況により早期に募集を締め切る可能性があります。

9. 応募後の流れ

- ・ 4月中旬：募集にかかるオンライン説明会
(4月15日(水)13:00～および4月19日(日)13:00～(予定))
- ・ 5月上旬：出展者及び伴走支援プログラム受講者確定(1次募集分)
- ・ 5月～：伴走支援開始
- ・ 5月下旬：ブース出展にかかるオンライン説明会
- ・ 7月上旬：出展者確定(2次募集分)
- ・ 7月中旬：ブース出展にかかるオンライン説明会
- ・ 9月3日：ひょうご地域創生フェス2026「カケルDAY」開催

10. その他

- (1) 活動内容(事業内容)および出展内容を踏まえ、県にて選定を行います。
- (2) 出展および「伴走支援」に関する詳細は4月以降に改めてご案内します。
- (3) 出展は1団体につき1枠(1ブース)としてください。
- (4) 別途募集する「地域創生コラボレーションプロジェクト補助事業」への応募には、ひょうご地域創生フェス2026「カケルDAY」への出展が必須となりますのでご注意ください。

※詳細については4月以降にお知らせします。

※令和7年度の事業内容は下記のURLをご確認ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/colab.html>

11. 問合せ先 (R8.4.1 更新)

兵庫県企画部地域創生課 田村・中野

〒650-8569 神戸市中央区下山手通 5-10-1

電話 078-341-7711 (内線 72597)

メール sosei@pref.hyogo.lg.jp

12. 参考 (2025 年の事業実績)

- ・ひょうご地域創生フェス 2025「カケル DAY」 特設ページ

<https://hyogo-chiikisousei-collab.jp/kakeruday2025/>

- ・地域創生コラボレーションプロジェクト ホームページ

<https://hyogo-chiikisousei-collab.jp/>

【出展者ブース】



【伴走支援 (集合型研修)】



【ステージイベント】



【令和7年度地域創生コラボレーションプロジェクト補助金交付事業】

分野	事業概要
産業・農業・環境	生産農家と農産加工所のマッチングを通じて、新たな商品の開発や販路開拓につなげる
産業・農業・環境	農泊専用施設を拠点とした交流型ツーリズムを通じて、地域資源を活用し、複合的な価値創出につなげる
学びの場	空き家等の未活用資源を活用して様々な主体が様々なことを学びあう拠点を設置することで、地域内外の人が関わりあえる循環型の地域づくりの実現を目指す
学びの場	同じ地域に住み、同じ趣味を持っている人等が交流できるサードプレイスを提供することで、新たなコミュニティ創出につなげる
居場所づくり	子育て世代や地域住民が安心して集えるカフェや大人が悩みを語り合えるバーを運営し、世代や立場を超えたつながりを創出する
居場所づくり	スポーツと福祉等を融合させた複合型地域人材育成モデルを構築し、若者の定住促進や就労機会創出等を図る
観光	地域に根付く食文化と歴史的建造物を結び付けた「たつの発酵マーケット」を定期的で開催することで、観光によるまちづくりを推進する
観光	地域資源を活かした体験型プログラムによりデジタルノマドを呼び込み、滞在型交流の促進や関係人口の創出等につなげる
防災・まちづくり	ショッピングセンター等で実施可能な体験型避難ゲームを活用し、行政・企業と連携して地域防災力の向上を目指す
文化・スポーツ	日本及び東南アジアを中心としたグローバルな伝統文化の発信・披露、交流など、多様な伝統文化を次世代に伝え繋ぐ取組を実施し、文化芸術の振興につなげる